



2040年の「働く」を考える プロジェクト研究会

R6/6/19

認定NPO法人育て上げネット

社会連携事業マネージャー 伊野 滉司

名前：伊野 滉司（いの こうじ）

伊野 滉司（いの こうじ）

認定特定非営利活動法人 育て上げネット
社会連携事業プロジェクトマネージャー



1992年、埼玉県生まれ。
新卒で一般企業に入社、住居を起点とした街づくりに取り組む。
2020年より育て上げネットに入職。

主に企業のCSR事業に関わり、若者の就労支援に携わる。2022年より
新規事業である社会連携事業のプロジェクトマネージャーに着任。企業
連携の他、全国の支援拠点や行政との連携を進めている。
2024年より神奈川県子ども・若者施策審議会専門委員に就任。

若者支援の変遷



日本における「ひきこもり」支援政策の変遷



さまざまな社会現象(問題)に「ひきこもり状態」が介在

社会的トピックに対する社会的打ち手の大半に「ひきこもり」が想定される

結果、「ひきこもり」問題への解決策の深化や多様化ではなく、個々の打ち手に「相談窓口」が実装され続ける

日本における「ひきこもり」支援窓口設置数

地域若者サポートステーション



ひきこもり地域支援センター



生活困窮者自立支援制度 自立相談支援事業



出典：「基礎自治体におけるひきこもり支援に関する調査研究報告書」
「生活困窮者の自立支援対策に関する行政評価・監視」
「厚生労働省ひきこもり支援推進事業（サイト）」

日本における「ひきこもり」支援政策の変遷

理想的な変遷（例）

相談できる場所がない

家族も苦しい

相談に行けない

居場所がほしい

働きたい

経済的に苦しい

心身の回復をしたい

住む場所がない

高齢化

相談窓口設置

家族相談窓口設置

訪問/オンライン相談

居場所設置

就労支援

経済支援

医療的支援

住まいの支援

福祉支援

新たな発見・ニーズに合わせて政策を深化、拡充する

+

ひきこもりに限らない生きづらさへも対応できる汎用性を持つ

実際の変遷

社会的トピックが形成される

- ・実態把握
- ・相談窓口+対応
- ・事業縮小（国・自治体）

社会的トピックが形成される

- ・実態把握
- ・相談窓口+対応
- ・事業縮小（国・自治体）

社会的トピックが形成される

- ・実態把握
- ・相談窓口+対応
- ・事業縮小（国・自治体）

社会的トピックが形成される

- ・実態把握
- ・相談窓口+対応
- ・事業縮小（国・自治体）

相談窓口設置
相談窓口縮小継続

相談窓口設置
相談窓口縮小継続

相談窓口設置
相談窓口縮小継続

相談窓口設置
相談窓口縮小継続

相談窓口設置と縮小継続が積みあがる

+

相談ニーズ以外は、別の施策の相談窓口で相談

2022年度から「ひきこもり支援ステーション事業」が新規開設

ひきこもり支援ステーション事業及びひきこもりサポート事業



※厚生労働省「ひきこもりVOICE STATION」より

ひきこもり支援ステーションでは、従前に「ひきこもりサポート事業」にアドオンする形で、相談支援、居場所づくり、連絡協議会・ネットワークづくりが必須事業となり、各市区町村の事情に応じて個別任意事業が実施できる。また、2以上の自治体による共同実施も可能に。

ゴール設定と事業評価

- ひきこもり支援政策には、社会的に合意された「ゴール」設定があいまい
- 事業評価（指標）は、定性的なものが多い
「ひきこもり状態にある方の変化（会話が aumentata か、食事や睡眠が取れているか）」「ひきこもり状態にある方と第三者とのかわり」「家族の行動変容があったか」など
- 問題解決の一手段としての「就労」は、費用対効果など合意がとりやすいものの、就労に乗りづらいひとが大量にこぼれ落ちる
- 現在、ひきこもり問題は、自殺・孤立孤独・高齢化などさまざまな社会的 이슈 に絡むため、各種政策に紐づけられる形を含めて継続・拡充している(事業評価は強くなされていない)

この20年の振り返り

- ・当初、ひきこもり問題は「青少年」のものとしてスタートしたが現在では、「全世代」の問題となった
- ・そのため画一的な「ゴール」設定は難しく、事業評価も曖昧なままである
- ・一方、さまざまな政策に含まれることで、全国に「相談窓口」が設置されている
- ・コロナ禍以降、オンラインやメタバース上での取り組みが進みより個別的なアプローチに変化していく方向で、個々人が望む公民のサービスを、当事者が選べるようになっていく

いくつかの示唆

- ・ひきこもりは個人/家族の「恥」とされやすく、声をあげにくい
一方、さまざまな社会制度の活用には申請が必要(申請主義)
- ・コロナ禍以降、完全リモートワーカーなど、ひきこもりの定義のまま社会生活を送れる選択肢が出るなか、どのような問題が「ひきこもり」に残るのか
- ・ひきこもりという状態を、生きづらさの表出形態のひとつと捉えるならば、若い世代の「生きづらさ」を一つひとつ解決していくことが求められているのではないか

社会的要因

●未就業が発生する社会的要因

①不登校/別室登校の増加

└ 小・中学校における不登校児童生徒数は299,048人（前年度244,940人）であり、前年度から54,108人（22.1%）増加し、過去最多となった。在籍児童生徒に占める不登校児童生徒の割合は3.2%（前年度2.6%）。

（子ども家庭庁 令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要）

②通信制高校の進学増加

└ 通信制高校の数、生徒数は増加し続けている一方で・・・

全日制

大学等進学率：約60.7%

専門学校進学率：約16.2%

就職率：約14.2%

通信制

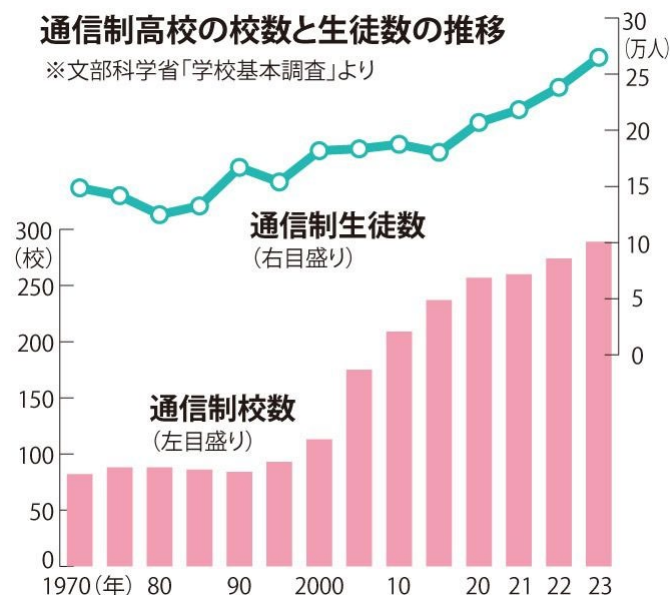
大学等進学率：約24.1%

専門学校進学率：約22.7%

就職率：約14.9%

通信制高校の校数と生徒数の推移

※文部科学省「学校基本調査」より

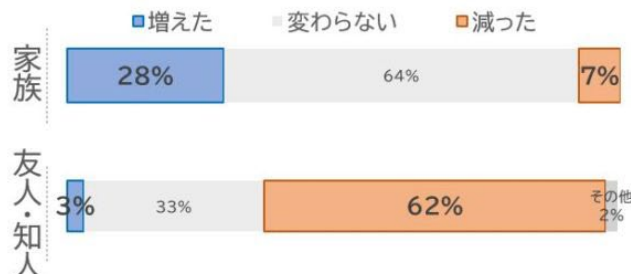


●若年就労者を取り巻く状況（コロナ禍）

【学生】

- ・休校による学業の遅れ、交友関係の変化、イベントの中止
- ・アルバイトの休業、収入減
- ・進学や就職に向けた進路指導やイベントの中止
- ・授業・就活のオンライン化

家族や友人・知人との接点や交流頻度 (n=134)



家族との接点増
友人との交流減

育て上げネット

【仕事についていない若者】

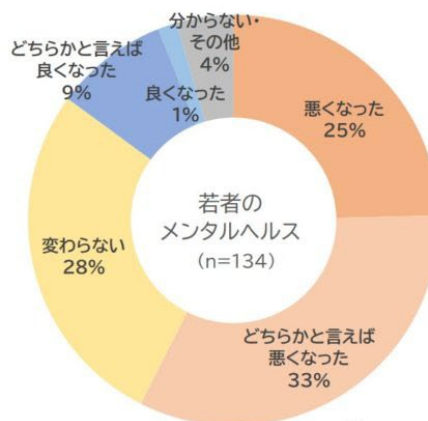
- ・雇用情勢の悪化、労働市場の変化
- ・ハローワーク等の体制縮小、オンライン化
- ・家族の在宅勤務化や外出自粛による家族関係の変化

・自分自身に変化はないつもりだったが、家族がイライラして結果的に自分がキレてしまった
・コロナのせいであることまで、自分のせいになることが2~3個はあったように思う
・家族との話題はコロナで盛り上がった。話したい話がない時や無音が苦痛な時は無難に話題にした

家族の在宅勤務化など常に誰か家の中にいるようになって、自分の状況に対してネガティブになったり、どのように自分のことを見て思っているのだろうと考えすぎるようになった。

【仕事についている若者】

- ・解雇・雇止め・退職・休業・シフト削減や収入減
- ・特にエッセンシャルワークにおける染対策や仕事負荷の増加
- ・在宅勤務化などの働き方の変化



【無業者】

コロナもありますがやはり仕事を辞めましたのでこの先の不安と親の視線がより圧力を感じます

働いていない自分と自宅で仕事している家族を見て比べて、自分はダメな人間だと自己肯定感がより低くなり、否定的な思考になってしまった。

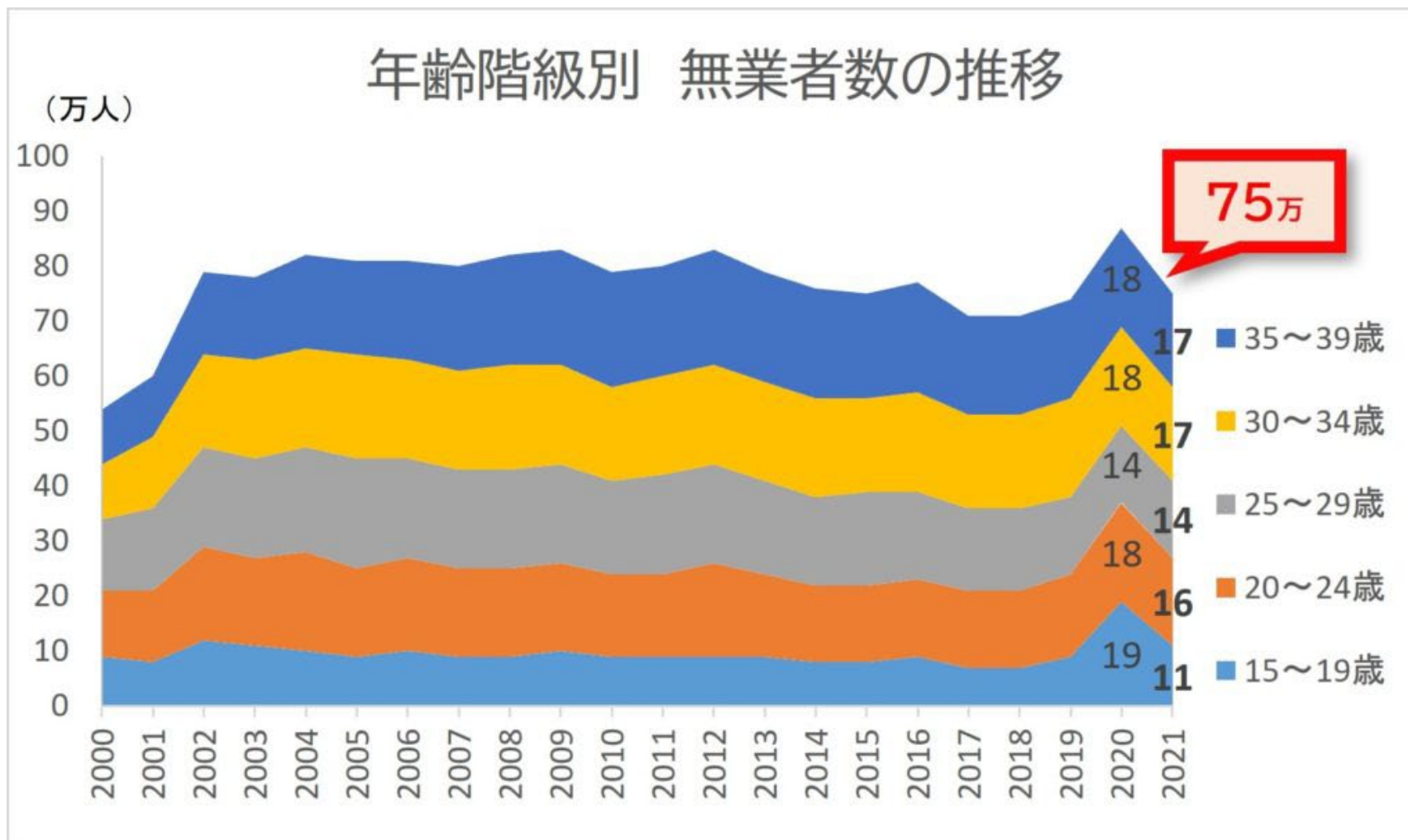
【有業者】

仕事不安で死にたくなる。
休業等で仕事が減っており、アルバイトでいることが不安。

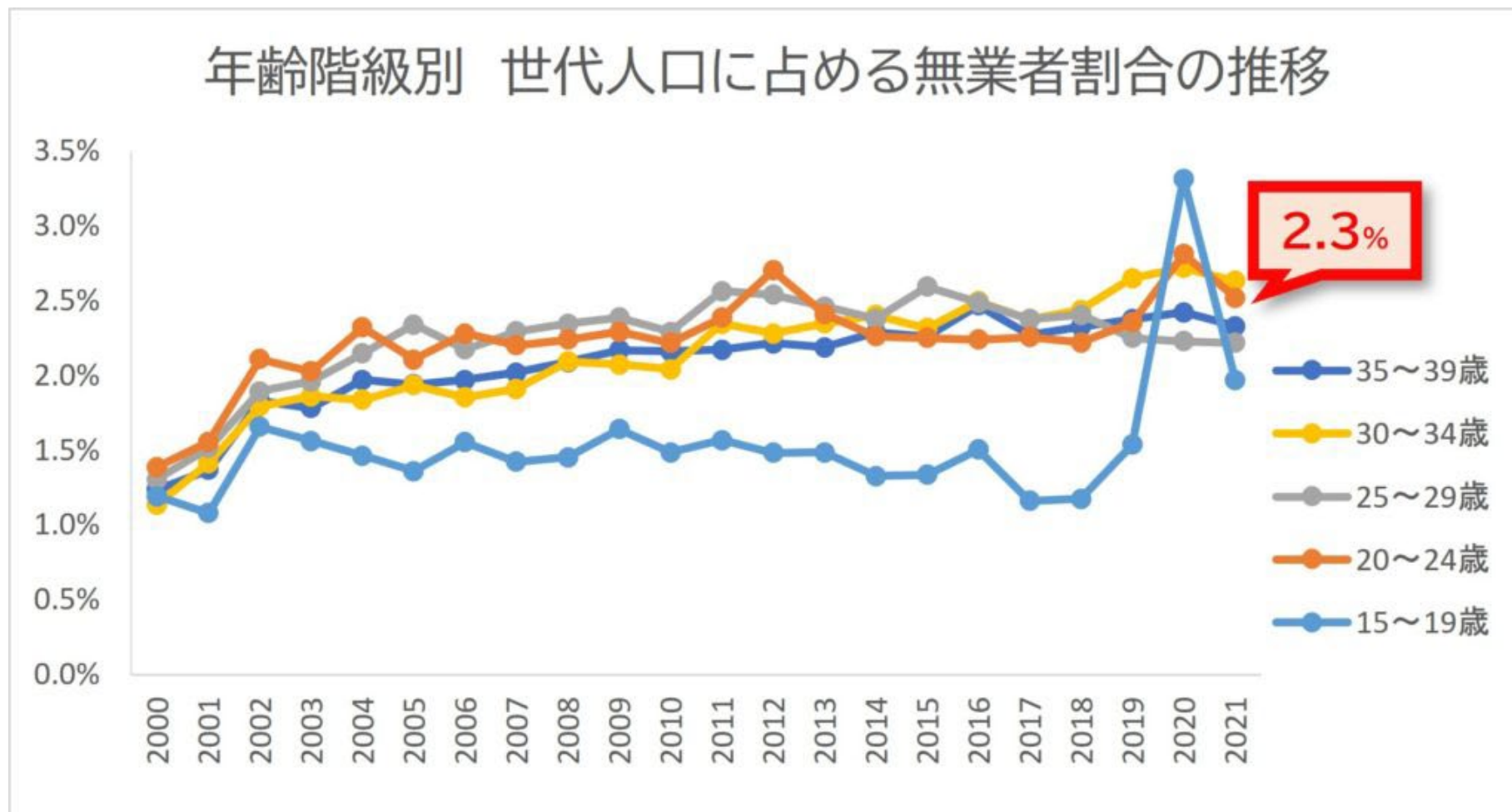
コロナに怯えながら出勤しなければならないことにストレスを感じる。国の保障も少なく金銭的にも精神的にも生きていくのが辛い。

育て上げネット

●若年未就業者の多様化、経年推移等



●若年未就業者の多様化、経年推移等



育て上げネットの支援 今後の展開

これまでの活動実績内容

ビジョン めざす社会

ミッション 果たすべき使命

アクション 具体的な取り組み (業務内容)

すべての若者が社会的所属を獲得し
「働く」と「働き続ける」を実現できる社会
※社会的所属：「安心」を実感し、「挑戦」できる関係性を有する場

若者と社会 / 社会と若者をつなぐ

- ①子ども・若者・保護者への直接支援活動
- ②現場データに基づく研究・開発や、人材育成による支援基盤強化
- ③若者支援の世界を豊かにするための様々な資源調達モデルづくりや、「若年無業者白書」の作成や政策提言による「生態系創出」活動

[直接支援]

- ・若年者就労基礎訓練プログラム「ジョブトレ」
- ・オンライン若者就労支援プログラム「アトオシ・オンライン」
- ・子どもの将来相談窓口「結（ゆい）」
- ・地域若者サポートステーション等、行政と協働した若者支援事業
- ・主に高校生を対象としたセーフティネット・キャリア教育支援事業
- ・主に小・中学生を対象とした「まなびタス」事業（教科学習+α）

[支援基盤強化]

- ・支援者育成事業
- ・研究開発事業

[生態系創出]

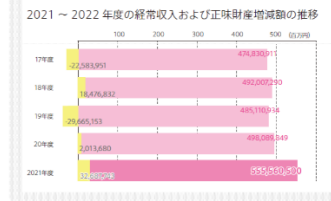
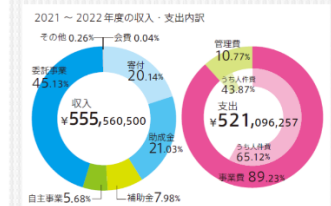
- ・政策提言
- ・企業連携
- ・他の支援領域とのネットワーク
- ・ファンドレイズ

●受賞歴（一部抜粋）

- ✓ 2007年 内閣府総理大臣 再チャレンジ支援者功労者表彰(代表 工藤)
- ✓ 2009年 経済産業省 ソーシャルビジネス55選
- ✓ 2010年 立川市 市制施行70周年記念市民団体表彰
- ✓ 2013年 日本経済新聞社 日経ソーシャルイニシアチブ大賞 ファイナリスト
- ✓ 2023年 内閣府総理大臣 安全安心なまちづくり関係功労者表彰 ほか

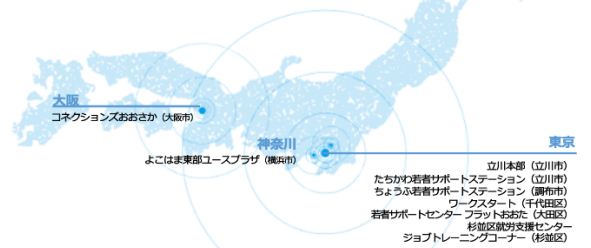
財務状況と活動規模

■財務状況



■活動規模

受益者数 **72,059** 人 (2021.8-2022.7)



若者支援事業

若者に提供する就労基礎訓練プログラム



2004年の創業以来、ひきこもりや無業のなど、働きづらさを抱える若者への就労支援を実施。行政や企業と連携しながら、年間約2,000名の若者が新規で訪れる。

現場で得られた知見をオープンに、政府や行政とののかかりを通じて法律や政策形成にもつなげている。

教育支援事業



学習支援事業



保護者支援事業



予防的な活動として定時制や通信制などの年間約100校の高校と連携して学生を支援するとともに、生活保護や生活困窮家庭などの小中学生を年間約100名ほど、学習と生活面で支援している。

また、子育てに悩む保護者向けの事業では、日本国内外からの相談を受け、家族を入り口に若者や子どもたちと接点を作っている。

ビジョン・ミッション

Vision
めざす社会

すべての若者が社会的所属を獲得し、
「働く」と「働き続ける」を実現できる社会

Mission
果たすべき使命

若者と社会をつなぐ



Action
具体的な取り組み

当事者を支援する>>>支え手・担い手を増やす>>>社会にインフラをつくる

若年就労支援
(当事者／保護者)

支援基盤強化
(研究開発／人材育成)

生態系創出
(資源調達／政策提言)

●育て上げネットの支援

●育て上げネットの
支援メニュー for 子ども・若者

[illegible][illegible]

●就労支援（通所型）

若者に提供する就労基礎訓練プログラム



育て上げネット

無料

食事あり・入退場自由

- 1 夕食あります
- 2 ゲームあります
- 3 無料です

毎週土曜日
18:00~21:00に開いています。
15時くらいから
フライング参加もOK

夜のユースセンター

できれば家にいたくない。
仕事終わりに誰かと話したい。
友だちが欲しい。

そんなあなたの
ちょっと一息できる空間。

立川の駅からちょっと離れた
ところにある、
若者のための居場所です。



●オンライン支援

登録なしで参加多数
マイクカメラOFF参加OK多数
スマホから参加もOK
関係者の見学もOK
※毎月15日頃、翌月情報更新中

オンラインサポートプログラム アトオシ・オンライン

育て上げオンライン“登録なしで参加できる”お試し講座

11月おススメ講座

- ◆動画編集のお仕事のリアル
11/17 (月) 13:30-15:00
動画編集を担当するスタッフに
どのようにこの仕事にたどり着いたのか
聞いてみよう。
- ◆動画編集入門
～Adobe Rushを使ってみよう～
11/21 (木) 13:30-15:00
動画編集は身近な存在です。
まずは入門編で、編集作業に触れてみませんか？
- ◆プログラミングのイメージを知ろう
11/6 (月) 11:00-12:00
あなたはプログラミング派？WEB派？
クイズ・ゲーム感覚で楽しめます。
- ◆VBA
11/22 (水) 13:30-15:30
プログラミング初心者におすすめの言語のVBAを
やってみませんか？
- ◆STUDIO講座（ノーコードWEB）
11/14 (火) 10:15-12:00
フリーランスでWEB制作をしている方に
教わります！
- ◆「Canva」を使ってデザインしよう
～無料デザインツールの使い方～
11/16 (木) 13:30-15:30
フリーランスでWEB制作をしている方に
教わります！
- ◆スモールビジネス紹介
11/14 (火) 10:15-12:00
“好き”や“得意”を活かした小さな
働き方を紹介します！
- ◆はじめの一步、就活の基礎の基礎
「派遣社員のお仕事紹介」
11/20 (月) 13:30-14:30
派遣会社スタッフに直接聞いてみよう
- ◆おもしろ・ユニークなおしごと発見！
「プチ職業人講話」
① 11/17 (金) 11:00-12:00
「飲食店、アパレル、人材のおしごと」
～10個仕事してわかった私の特技と苦手なこと
② 11/28 (木) 13:30-15:30
13名のスタッフが経験した、いろいろなおしごと

ご参加にお申し込み先が異なります。
該当のプログラムのHPからお申し込みください。

<15～29歳の方>
アトオシ・オンライン
申込もOK



<30代前半～50代前半の方>
シャフト・プログラム
応募先は別途案内



登録なしで参加 OK

11月 おススメ講座 まとめ

登録なしで参加 OK

お仕事のリアル

仕事の失敗談やエピソード
解決方法を教えてください

社会人に
“実際どうなの？”
を聞いてみよう

11/29

登録なしで参加 OK

おもしろユニークな おしごと発見

3名のスタッフが経験した、
いろいろなおしごと

11/28

登録者限定おすすめ講座

オンライン 自習室

自宅での
もくもく作業を
つながりながら

11/27

登録なしで参加 OK

VBA入門 ～プログラミング～

初心者に
おすすめ言語
VBA

11/22

登録なしで参加 OK

動画編集入門

Adobe Rushを
使ってみよう

11/21

登録なしで参加 OK

はじめの一步 就職活動の基礎の基礎

派遣のお仕事紹介

派遣会社スタッフに
直接聞いてみよう

11/20

登録者限定おすすめ講座

応募書類の 作り方講座

職務経歴書・自己PR編

よくある悩みを
解決しよう

11/17

登録なしで参加 OK

動画編集の お仕事のリアル

動画編集を担当するスタッフに
どのようにこの仕事に
たどり着いたのか
聞いてみよう

11/17

登録なしで参加 OK

おもしろユニークな おしごと発見

「飲食店、アパレル、人材のおしごと」
10個仕事してわかった
私の特技と苦手なこと

11/17

登録なしで参加 OK

Canvaを使って デザインしよう

無料デザインツールの
使い方

11/16

登録なしで参加 OK

STUDIO 講座

ノーコードでWEBを作ってみよう

フリーランスで
WEB制作をしている方に
教わります

11/14

登録なしで参加 OK

スモールビジネス 紹介

好きや得意を
活かした
小さな働き方をご紹介

11/14

登録なしで参加 OK

心の スキルアップ

落ち込んだり
不安になることがある
心安らかに過ごすには？

11/11

登録者限定おすすめ講座

応募書類の 作り方講座

履歴書・志望動機編

よくある悩みを
解決しよう

11/10

登録なしで参加 OK

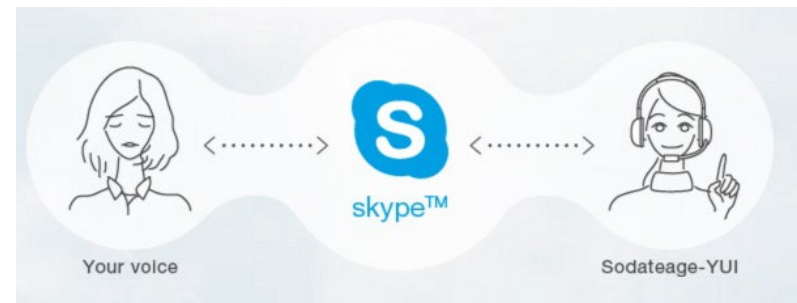
プログラミングの イメージを知ろう

あなたは
プログラミング派？
WEB制作派？

11/6

● 保護者支援

「わが子」の就労に悩む保護者への支援プログラム



● 支援者向け研修

5/17
水
21:30
〜
22:30

参加無料
オンライン

若者支援の「参考書」



認定NPO法人 理事長
育て上げネット 工藤 啓

支援1～3年目の支援者が 知っておきたいコト



3/14
木
20:00
〜
21:30

オンライン

対人支援職としてのキャリア

子ども・若者支援の 現場職員が語るやりがいと苦悩



パネラー
NPO 法人青少年自立援助センター 藤原 健太氏・山本 依里子氏
認定 NPO 法人育て上げネット 阿部 渉氏・志村 晃代氏

モデレーター
合同会社 Co-A-Work 田中 成幸氏

**2回
連続講座**
05.14
05.28
20:00 -

オンライン

新しい“働き方”の支援を学ぼう

フリマアプリ事例編




Transformation for me powered by Lenovo

05.14 (火) 株式会社 メルカリ 講座
認定 NPO 法人 育て上げネット

05.28 (火) ワークショップ
NPO 法人 CR ファクトリー

3/7
木
20:00
〜
22:00

オンライン

新しい“働き方”の支援を学ぼう

— スポットワーク事例編 —

Transformation for me powered by Lenovo





株式会社タイミー
スポットワーク研究所公共政策グループ 山口眞司さま

認定 NPO 法人
オンライン支援チーム
平井 奈穂氏・藤好 直美氏

●生態系の創出

孤独・孤立から子どもを守りたい。家でも学校でもない第3の居場所を立川市につくる

カテゴリー: 子ども・教育



寄付金額

3,643,500円

121.4%

目標金額: 3,000,000円

達成率

121.4%

支援人数

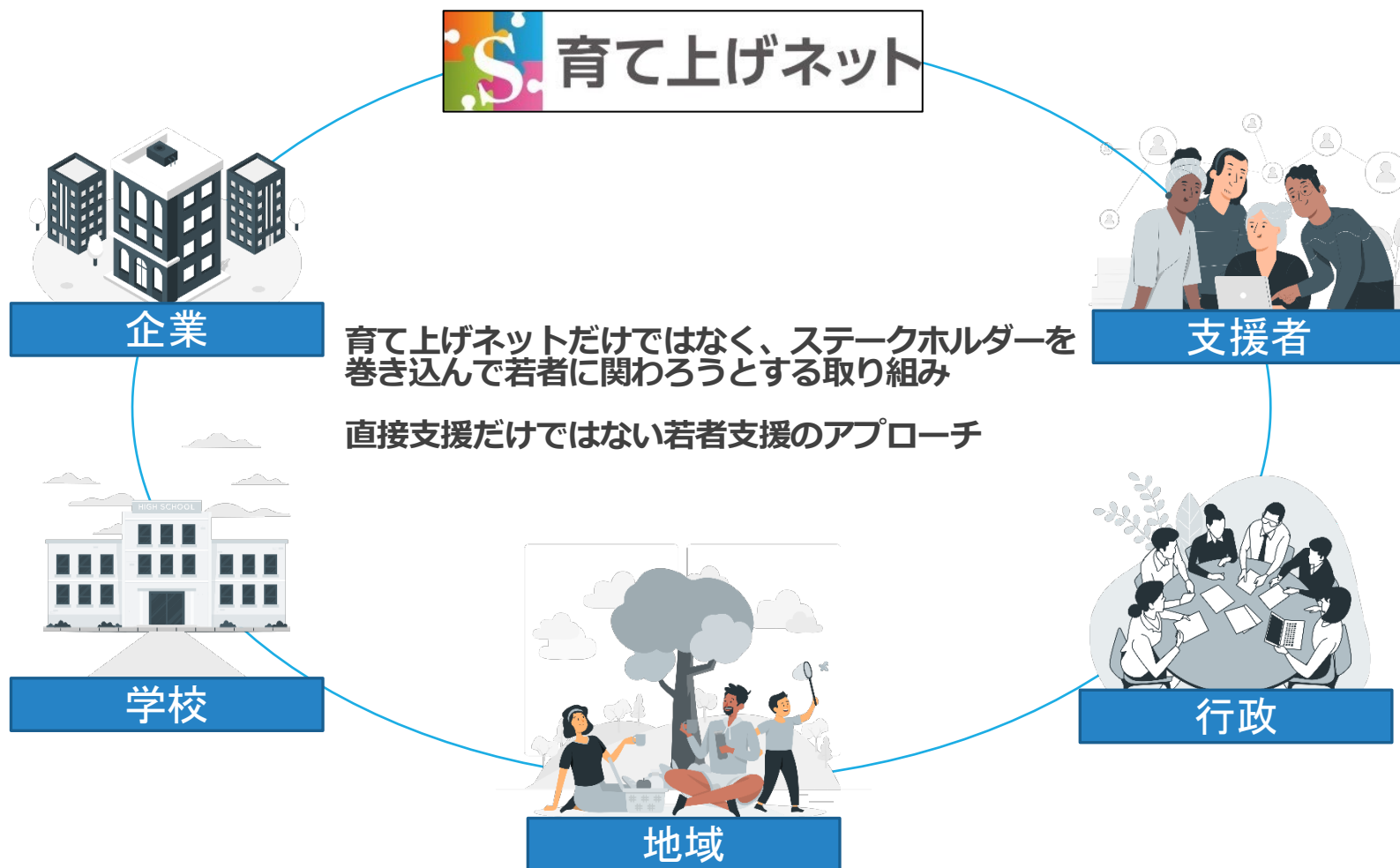
186人

終了まで

受付終了

📍 東京都立川市(とうきょうと たちかわし)

“社会連携”とは？



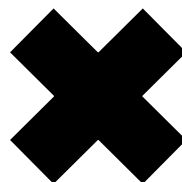
さまざまな分野との連携



2021-2022



育て上げネット



私どもの活動に
ご支援ありがとうございます。

ご支援くださった方全員のお名前を掲載することはできませんが、
重ね重ね感謝いたします。法人・団体でのご支援をご紹介させていただきます。

SBI 新生銀行グループ ●金銭基礎教育プログラム
「マネーコネクション ⑤」

CATERPILLAR ●ステップ・キャンプ

citi ●アトオシ・オンライン

DIGITAL HEARTS ●就労支援共同プロジェクト
「デバッグ・トレーニング(バグトレ)」

Microsoft ●Global Skills Initiative

RECRUIT ●「WORK FIT (ワークフィット)」プログラム

RICOH ●若者向けデジタル支援プログラム
クリエイティブ・トライ

Lenovo ●ステップ・キャンプ

accenture

Adobe

CHARITY
OSAKA MARATHON 2024

T-D STANDARD

CHARITY
TOKYO MARATHON 2024

TikTok

VALUE BOOKS

fev

yogibo
SOCIAL GOOD

五十音順 敬称略

アクセンチュア株式会社
コーポレート・シチズンシップ推進室
就労力・起業力強化
Adobe Foundation
SBI新生銀行グループ
デジタルハーツ
日本マイクロソフト株式会社
大阪マラソン組織委員会
株式会社リクルート WORK FIT
株式会社リコー
リコージャパン株式会社
ディースタンダード株式会社
NCR Foundation
キャタピラー財団
シティ・ファウンデーション
首都圏若者サポートネットワーク

株式会社星雲社
ソフトバンク株式会社
株式会社ツクルバ
東京マラソン財団
デロイト・トーマツコンサルティング合同会社
Bytedance 株式会社
公益財団法人日本財団
公益財団法人日本フィランソピック財団
公益社団法人日本フィランソピシー協会
一般財団法人日本民間公益活動連携機構
パーバリー・ジャパン株式会社
公益財団法人バブルリソース財団
株式会社バリューブックス
独立行政法人福祉医療機構 (WAM)
藤原印刷株式会社

一般財団法人三菱みらい育成財団
Yahoo! ネット募金
公益社団法人ユニバーサル志縁センター
リンクトイン・ジャパン株式会社
READYFOR 株式会社
Lenovo Foundation
ジョンソンエンドジョンソン
NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド
UCB コミュニティヘルスファンド
岩井コスモ証券
NTT データ経営研究所
株式会社ジェイック
理容室ザンギリ
リコーリース株式会社
CB グループマネジメント

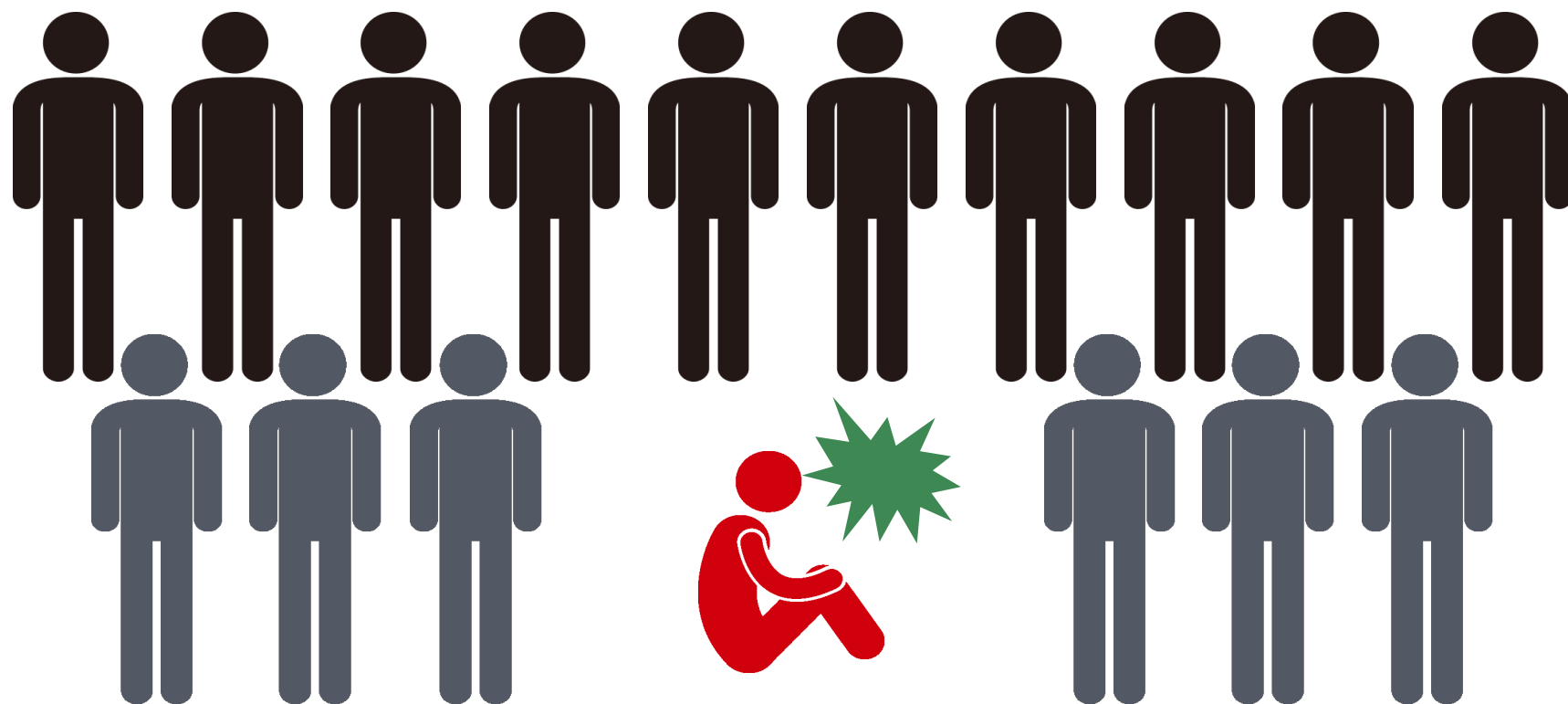
一般社団法人にっぽん福祉
一般社団法人新しい贈与論
株式会社フェブ
株式会社 CAMPFIRE
株式会社 JTB ベネフィット
一般財団法人非営利組織評価センター
株式会社 Yogibo
マカイヤ株式会社
こどもサポート証券ネット
淑徳大学東京キャンパス
杏林大学キャリアサポートセンター

▶ 全国の若者に届けるため、全国各地の支援拠点と連携

参考情報

働きたくても「働けない」若者

17人に1人



「働く」に困難を抱える若者の人数

労働力調査などによる内訳
15～39歳（約3200万人）

内閣府「若年無業者」

潜在層

↑
労働力人口
↓

就業者 2273万人

非正規雇用 639万人

失業者=求職中
（無業者求職型） 87万人

非求職型 31万人

非希望型 43万人

家事手伝い 30万人

家事（専業主婦など）181万人

通学 583万人

17人に1人

無業者

非労働力人口
↓

フリーター
（15～34歳）137万人

ニート74万人
ひきこもり
54万人

非行3万人

自室・自宅から出られない6万人

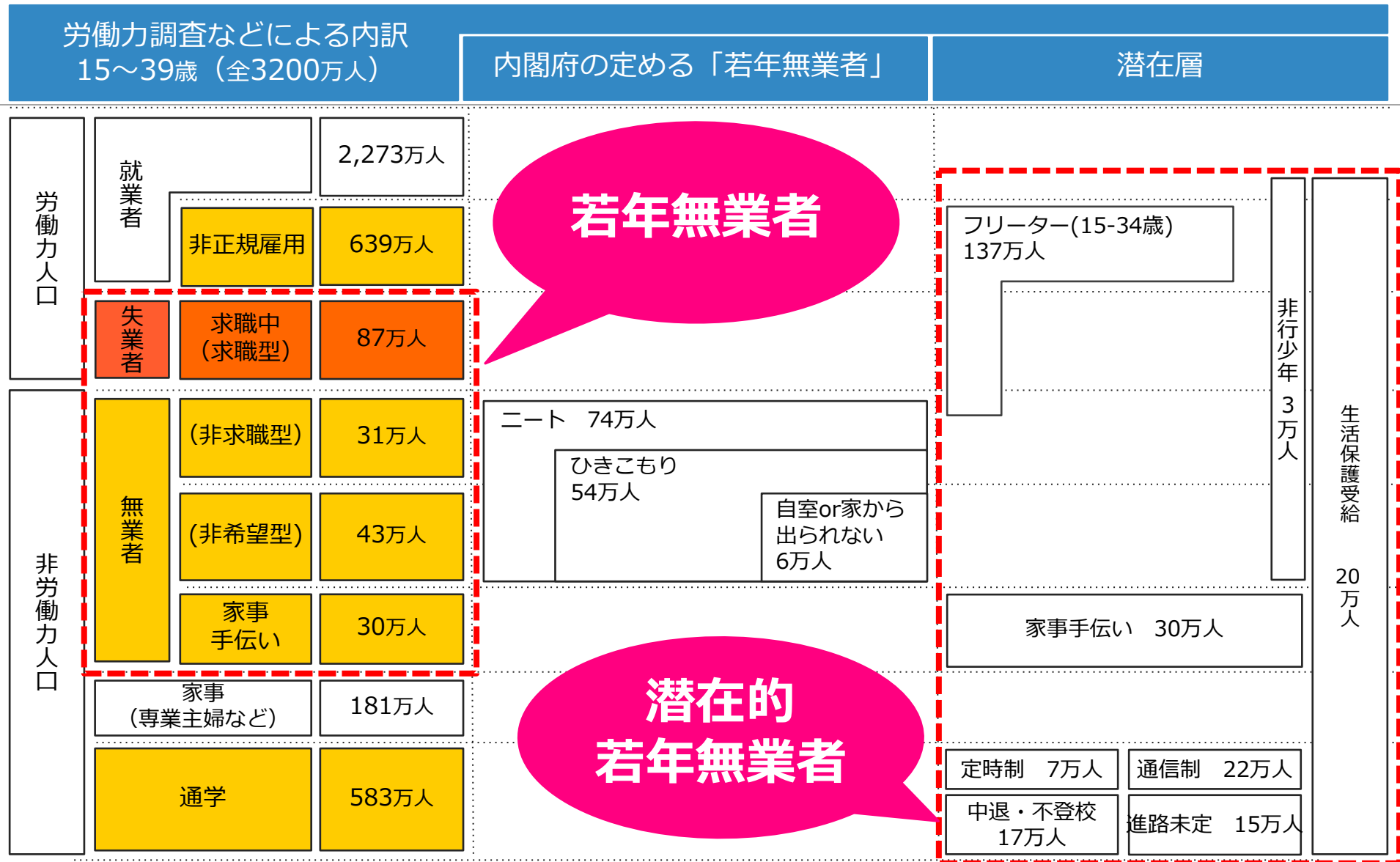
生活保護受給
20万人

定時制7万人

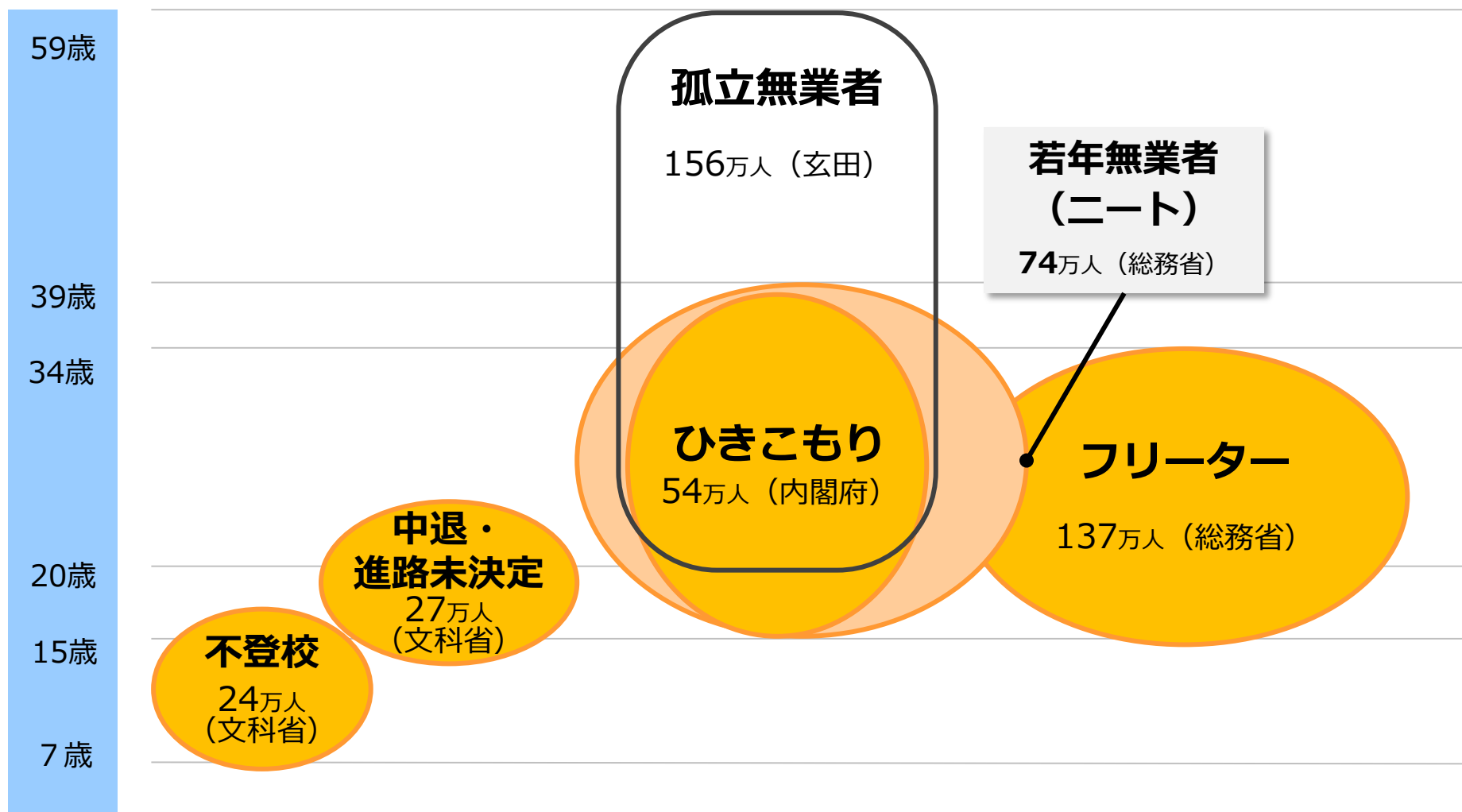
通信制22万人

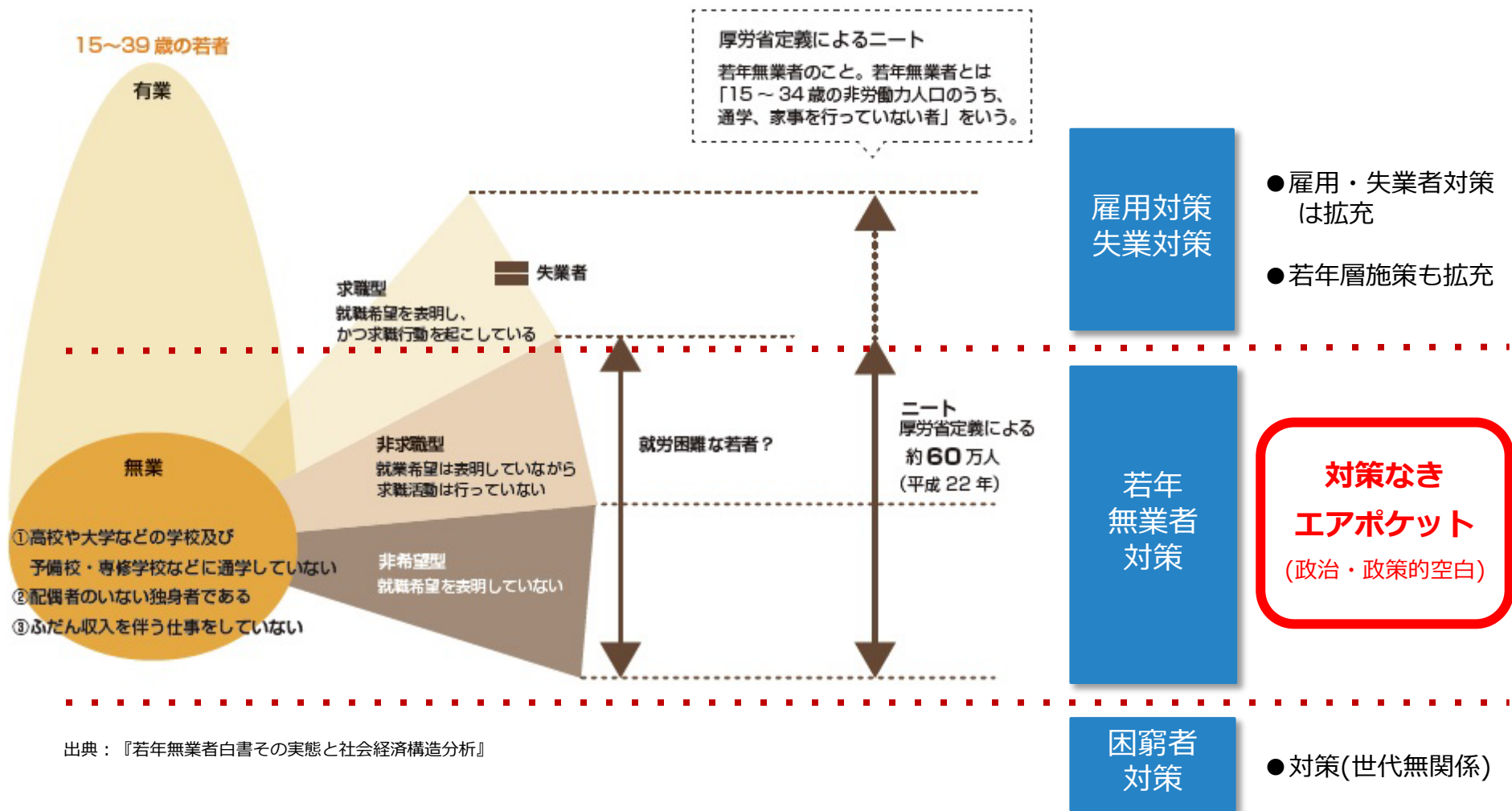
中退・不登校
17万人

進路未定15万人



困難な若者の現状





〈チャート①〉

社会保障給付(医療介護・年金等)

就労に伴う税金・
社会保険料額

生活保護給付

正規雇用された
25歳単身の場合



25歳から
生活保護給付を
受けた場合



コストギャップ
約**1億5千万円**

